

鏡川流域パートナーシップだより No.231 R7.8.13



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

一緒に作ろう！「関係案内ブック」キックオフミーティングを開催！

8月9日(土)、「『関係案内ブック』キックオフミーティング」を高知市役所2階「せんだんの木」で開催しました。「関係案内ブック」は、鏡川流域パートナーシップの取組を記録・発信するためのガイドブックです。それぞれの関心事をもとに、鏡川流域の人やスポットを取材したり、記事を作成したりしながら、鏡川流域パートナーシップで生まれた関わりを一緒に形にしていこうという試みです。

このキックオフミーティングには、流域内はもとより、流域外の、**北海道**在住の「ぼっちり」ユーザー「あいのまま」さんや、**東京都**在住のユーザー「らんらん」さんをはじめ、**安芸市**からも「関係人口」が集いました！

☞東京都や神奈川県在住のユーザー様ともオンラインで意見交換を行いました！**鏡川流域関係人口講座の受講生**も参加し、「ぼっちり」で立ち上げたプロジェクトなどに関するアイデアを出し合いました。

(オンライン参加者：4名)



☞現地参加者は10名！直接顔を合わせるのは今回が初めてという参加者がほとんどでしたが、「『ぼっちり』でよくコメントくれる方ですね？いつもありがとうございます！」と、すぐに打ち解けて楽しく交流♪「『ぼっちり』で生まれたアプリ上の関係性が、現地での交流にもつながっています！



☞安芸市在住のユーザー「furufuru」さんは、多忙の中、安芸市でのお仕事の合間を縫って、娘さんと一緒に参加！



☞参加者には、オリジナル手ぬぐいをプレゼント♪水流と魚がモチーフの新作グッズです！

☞ユーザーの「KURO」さんは、鏡川流域パートナーシップのイベント参加は今回が初めてでしたが、宗安寺や鏡地域での日常的な鏡川との関わりを多数紹介してくださいました！「鏡川流域の農家さんに話を聞きたい」「鏡川の藻が気になる」など、今回出たアイデアをこれから形にしていきます！

キックオフミーティングが始まる前にもこんな関わりが！



☞前日(8日)に高知市に到着した「らんらん」さん(東京都在住)は、**レンタカーで土佐山や鏡などの各地を訪れ**、「ぼっちり」のスタンプラリーをクリア！高知市役所にもお越しいただき、フェイスタオルをプレゼントしました！「あいのまま」さん(北海道在住)も8日に高知市に到着し、**山内神社を訪れてくれました！**



☞9日、キックオフミーティングが始まる直前まで、「らんらん」さんと「あいのまま」さんは、**土佐山の釣り名人と高知市在住の関係人口・福井さんの案内で、土佐山を訪問！**「ぼっちり」のスポット「BAL 土佐山×タルトデルタ」で絶品タルトをいただきました。また、鏡川源流いこいの広場で釣りをするなど、鏡川での川遊びを満喫！お2人も、「**川がすごく身近で、すぐに川遊びができる環境があることがすごい**」と驚いており、鏡川の魅力を体感してくれたようです♪



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android